

令和7年度 第3回清水町総合計画審議会 会議録（要約）

日時 令和7年11月19日 18時00分～18時40分

場所 清水町役場2階 庁議室

【出席者】五十嵐卓、長谷川弘、高充慶、矢萩利浩、今野典幸

笹原恵介、川村智洋、梶貴博、横山麻悠美

【欠席者】中村暁子、鈴木愛、徳田貴士

【事務局】鈴木課長、佐藤補佐、青砥係長、有田主事

1. 開会【進行：鈴木課長】
2. 副町長挨拶
3. 会長挨拶【五十嵐会長より】
4. 協議事項

（1）パブリックコメントの結果について【青砥係長より説明】

【梶貴博委員】

パブリックコメントの中で他町の例だと町民主体の団体等の発表会を町で定期的を実施しており、日常的に町民が交流する機会がある、そのような機会の提供を検討してほしいとあるが個人的な印象として発表会や寄席等、清水町でも多くの団体の活動を示す場の提供が実施はされていると思う。その中で検討結果として住民活動環境の整備も含め、実施計画の中で今後に向けて検討するとあるが、今後に向けて検討するとはどういったことを指しているのか。

【鈴木課長】

今後検討していく部分としては社会教育活動もさることながら町内会のコミュニティ形成の部分の課題がまだあるので町内会に対する活動の支援等そういったことができないか、また、住民活動の更なる推進、しみずらぼ（仮称）での町民のやりたいという思いへの支援に力を入れていき、併せて実施計画の中で取組んでいきたいと考えている。

（2）第6期清水町総合計画基本構想及び第6期清水町総合計画後期基本計画の答申について【五十嵐会長より説明】

答申案について委員より意見ないため、別紙の内容をもって総合計画審議会の答申とした。

五十嵐局長から副町長へ答申書を渡した。（別添写真のとおり）

5. その他

～青砥係長より第6期清水町総合計画審議会の策定スケジュール及び総合戦略の策定について説明～

6. 閉会